

# じしん 地震と安全

小学校4~6年



学習しましよう!!

- ・地震による被害は？
- ・地震から身を守る方法は？  
学校で、家で、外出先で
- ・家庭の安全対策は？



# じしんによるひがい

平成23年3月11日に、東北地方太平洋側で起こった地震ではとても大きな被害が出て、たくさんの人々がなくなりました。いつか東京に大きな地震がきても自分の身を守ることができるように、地震が起きたときにどうすればよいか、しっかり学びましょう。



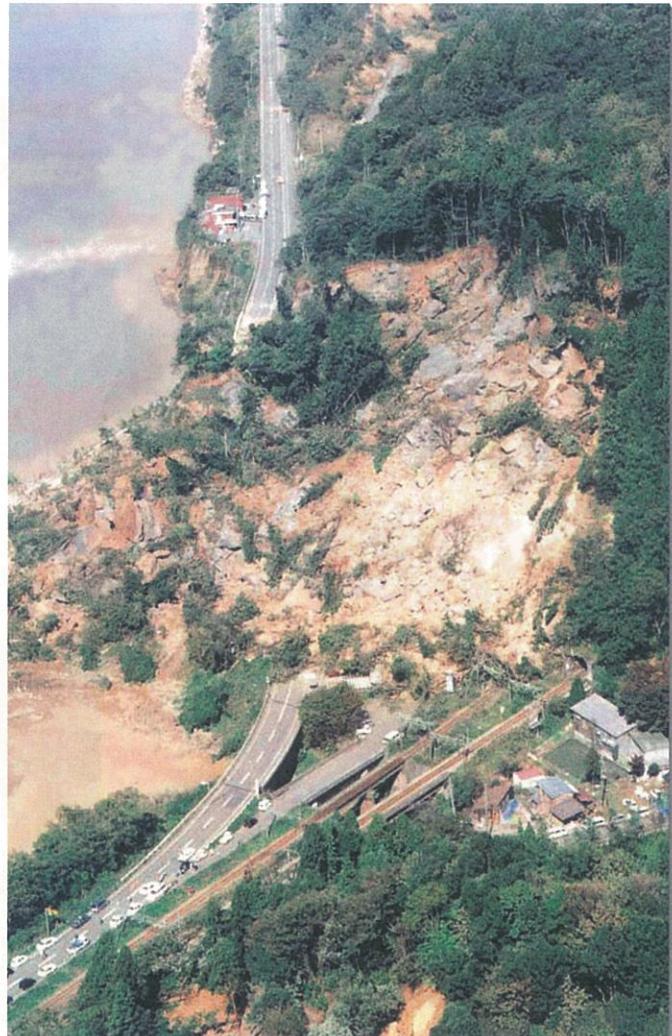
つなみながたてもの  
(津波に流された船や建物)



かさい  
(火災のあと)



ひがい  
(部屋の中の被害)



1 (がけくずれ)



(たおれた高速道路)



(たおれたビル)

2

キ・リト・リ

## 御家族のみなさんへ「171(災害用伝言ダイヤル)」について

地震など大災害発生後に、安否確認などの対応としてNTTが設置する「声の伝言板」(伝言メール)です。このシステムを使えば、学校が「171」を利用して学校や子供たちの状況を伝言で録音し、その録音した伝言を保護者は電話で聞き、子供の安否確認することができます。

学校(伝言の録音)

録音

○○小学校です。子供たちは全員無事です。

保護者(伝言の再生)

再生

171

※ 利用方法は裏面です。

携帯電話各社の  
「災害用伝言板」  
で安否を登録確  
認することができます(震度6  
弱以上の時)。

# 学校の中で**グラッ**ときたらどうしよう!



## ひなん 避難の約束



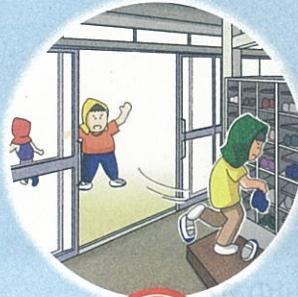
**お**さない



**か**けない



**し**やべらない



**も**どらない

## けむりの中の避難

けむりには有毒なガスがふくまれていたり、  
たいへん熱くなっています。

そのためけむりの中では、呼吸ができなくなったり、前が見えなくなったりします。

「おかしも」の約束を守りながら、けむりをすわないようにハンカチを口や鼻にあてて低い姿勢で避難します。



# 登下校の時に**ガラス**ときたらどうしよう!



## 過去の大地震



大正12年（1923年）  
関東地震（関東大震災）M7.9  
地震とその後の火災の被害が大きかった。  
死者行方不明者約105,000人、  
こわれたり焼けたりした建物約423,000戸。

日本では、過去にどんな地震が起きてているのでしょうか？



平成5年（1993年）  
北海道南西沖地震M7.8  
奥尻島の青苗地区の津波の被害が大きかった。  
死者行方不明者230人。



平成7年（1995年）  
兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）M7.3  
地震とその後の火災の被害が大きかった。  
こわれた建物の下じきになって、多くの人がなくなった。死者行方不明者6,437人、  
こわれた家屋249,180戸。



平成16年（2004年）  
新潟県中越地震M6.8  
大きなゆれにより、地すべり、土砂くずれにより、住宅や道路などに大きな被害があった。こわれた家屋16,985戸。

## 緊急地震速報

緊急地震速報は、震源（地震が起こった場所）の近くでゆれがあったときに、もっと遠くの場所にいる人たちに、地面がゆれるよりも早く地震がくることを知らせるしくみです。緊急地震速報が出たら、あわてずに地震に備え自分の身を守りましょう。

# 外出先で「ガラッ」ときたらどうしよう!

山では

ぐずりそうな所から離れよう



海では

高い所へ

高い所へ  
にげよう

こんな時には  
どうしたらいいのかな?

劇場・映画館では!

あわてずに係員の指示にしたがおう



高い建物では

エレベーターを使わずに階段で避難しよう



## 家庭の安全対策

日頃から、家族で話し合っておきましょう。

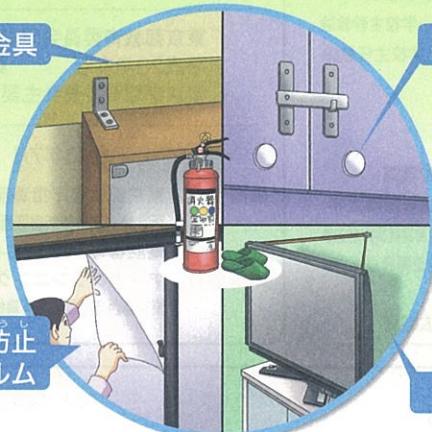


ガラスのけが防止に  
スリッパも  
用意しようね

家庭で備えて  
おくもの



家具固定金具



飛び出し防止金具

落下防止

飛散防止  
フィルム

## 〈安全チェック表〉

連絡先	名前	電話番号
1		
2		
3		
一時集合場所		(近くの公園や校庭など)
広域避難場所		(指定されている場所)
安全対策		非常用品(避難袋の中)
家具の転倒防止	飲料水	タオル
ガラスの飛散防止	食料品など	現金
タンスの上の整理	医薬品	乾電池
戸棚の扉の固定	懐中電灯	筆記用具
消火器・三角バケツ	ラジオ	
スリッパ	下着類	

# 家の中で「ぐらぐら」ときたらどうしよう!



## <手作り避難マップを作ろう>



学区域地図も  
使えるね。  
できた地図を  
ここに貼ろう。



## <作るポイント>

- ① 自宅を真ん中にかく。
- ② 学校や目印となる大きな建物、道路をかきましょう。
- ③ 一時避難場所を確認しましょう。
- ④ 災害が起きたときに危険が予測される場所に書き出しで言葉を書きましょう。
- ⑤ 危険な場所をさけながら、避難場所への道をたどっていきましょう。
- ⑥ 電話が使えないときに家族と連絡を取る方法を決めておきましょう。
- ⑦ 伝言ダイヤルの使い方も確認しておきましょう。

6

キーワード

メモ

## 「171(災害用伝言ダイヤル)」の利用方法

次の例は、学校が「171」に録音した伝言を保護者が聞く場合です。

**1 7 1 にダイヤルする** → ガイダンスが流れる → **2 をプッシュする**

↓ガイダンスが流れる

□ □ □ □ — □ □ □ □ — □ □ □ □

学校の電話番号を市外局番からダイヤルする

※学校の電話番号を書き込み、切り取って保管してください。  
※詳しく知りたい場合は、<http://www.ntt.co.jp/saitai/171.html>

# じしん 地震Q&A

## 震度とマグニチュードは違うのでしょうか?

ある地点での揺れの強さを「震度」といいます。下の表のように0から7で震度を表します。「マグニチュード(M)」は、地震のエネルギーの大きさを表す単位です。

じしん 地震の強さ(震度表)		しん 気象庁震度階級 関連解説表より作成
震度0		人はゆれを感じないが地震計に記録される。
震度1		屋内にいる人の一部がわずかなゆれを感じる。
震度2		電灯などのつり下げ物がわずかにゆれる。
震度3		棚にある食器類が音をたてることがある。電線が少しゆれる。
震度4		家が大きくゆれ、すわりの悪い置物がたおれることがある。
震度5弱		窓ガラスが割れて落ちることがある。
震度5強		棚にある食器類や書棚の本の多くが落ちてくる。
震度6弱		立つていることがむずかしい。
震度6強		立つていることができず、はわからないと動くことができない。
震度7		ほとんどの建物で、かべのタイルや窓ガラスが破損、落下する。

## さいがい 災害発生時にできるボランティア活動(例)

じしん 地震などの災害が起きた後には多くの人たちが一緒に生活する時、お互いに協力しあうことが大切です。

どんなことができるでしょうか。

- 避難場所のそうじや整理整頓をすすんで手伝う。
- 避難所のゴミの分別や、かんいシャワーハウスなどのそうじをすすんで手伝う。
- 布団や毛布などを干したり、取り込んだりする。
- 幼児の世話をしたり、お年寄りの手伝いをしたりする。

### ● 御家族のみなさんへ ●

平成23年3月11日に起きた東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)は、日本での観測史上最も大規模な地震で、多くの尊い人命が失われ地域社会にも大きな傷跡を残しました。東京でも大きな揺れを感じ、児童・生徒は、現在でも地震に対する恐怖心を感じています。また、交通機関の停止による帰宅困難者の大量発生や通信手段の過剰集中による電話等の長時間にわたる不通、あるいは電力の供給不足や物資の不足など、首都東京の都市機能が一時停止するほどの影響がありました。

一方、南関東地域では大正12年の関東地震(関東大震災)から88年が経過し、関東地震以降のプレート運動によって地震エネルギーがある程度蓄積されています。そのため、次の巨大地震に先だって、その一部がM7級の地震として発生する時期にさしかかっていると推定されています。国の地震調査研究推進本部は平成16年8月、このような地震(M6.7~7.2程度)が発生する確率について「今後30年以内に70%程度」と予測しています。この地震は、兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)のように都市の直下で起こる可能性もあります。

今後、東京が大きな地震に見舞われた場合、自分の身の安全を守るために、まず一時避難所に集まりますが、地震発生後、家族と連絡が取れないことが考えられます。また、災害によって建物や道路が破壊され、通常通りに避難所に行くことができないことが想定されます。

そこで日頃から、家族で集まる一時避難場所を確認し、避難場所への移動方法や連絡方法を決めておくことが必要となります。さらに、家族で実際に歩いて危険箇所を確認するなどして、いつ災害が起きても落ち着いて行動できるように備えておきましょう。

監修 阿部 勝征 東京大学名誉教授  
 作成委員 赤石 保 江東区立南陽小学校長  
     黄地 健男 江東区立八名川小学校主幹教諭  
     川端 慶子 品川区立後地小学校主任教諭  
 絵 坂本デザイン事務所  
 協力 警視庁警備部災害対策課  
     東京消防庁防災部防災安全課  
     東京都総務局総合防災部防災管理課  
 (担当) 石田 周 教育庁指導部主任指導主事  
     熊谷 恵子 教育庁指導部指導企画課統括指導主事  
     岡田 俊樹 教育庁指導部指導企画課指導主事  
 写真提供 気象庁 東京消防庁  
     東京都生活文化局広報広聴部広報課

### 平成23年度版 地震と安全

東京都教育委員会印刷物登録  
 平成23年度版 第13号  
 東京都教育委員会主要刊行物

平成23年7月

編集・発行 東京都教育庁指導部指導企画課  
 所在地 / 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
 電話番号 / 03-5320-6836  
 印刷会社 アートプランニング株式会社  
 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原5番地7

年組	名前
----	----